

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスPocket		
○保護者評価実施期間	令和6年9月1日		～ 令和6年9月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	令和6年10月1日		～ 令和6年10月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年10月21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門的療育の充実	支援会議を定期的で開催しており、その中で事例の共有や今後の目標を定めている。	他のスタッフとの共有をさらに深めていき、多角的な方面からの療育につなげていく。
2	所外活動を通じた体験を多く取り入れている	利用児同士の関わりを意識した集団活動	室内活動の方をさらに充実させていく
3	集団活動を通じた周りとのコミュニケーションの獲得	学年を意識した活動参加	子どもが主体的に動けるようなプログラム作り

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	集団が苦手な利用児への集団参加への言葉かけ	個別に行う新たな活動を行う体制	職員間の情報共有を綿密に行い、統一のとれた言葉かけを行っていく。
2	新しい活動内容の導入	職員同士のコミュニケーションについて	活動に対する意見交換をより活発に行い、新しいものについても積極的に取り入れていく。
3			